

関西学院大学大学院

理工学研究科(博士課程前期・後期課程)

2026年度春学期入学

大学院特別学生(外国人留学生)入学試験要項

<2026年2月実施>

次の項目は、『関西学院大学大学院入学試験要項 共通別冊子』をご確認ください。

1. 学費について
2. 奨学金等について
3. 研究奨励金など大学院学生・研究員への支援制度について
4. 教学補佐(Teaching Assistant)制度について
5. 教育職員免許状・学校図書館司書教諭・博物館学芸員資格について
6. 入学後の在留資格について【外国人留学生】
7. 個人情報保護への取組について
8. 研究科の入試説明会などについて
9. 受験時等における合理的な配慮について
10. お問い合わせ先

関西学院大学大学院 理工学研究科

〒662-8501 兵庫県西宮市上ヶ原一番町1番155号

電話 (079) 565-7601

1. アドミッションポリシー

【前期課程】

1. 自然科学・科学技術の発展を通じて、主体的に人類の発展に貢献しようとする学生。
2. 各専門分野に関する知識・技能を有し、それぞれの分野の高度な研究能力を主体的に修得しようとする学生。
3. 身につけたコミュニケーション能力を活かし、主体的に国際的な情報発信に努めようとする学生。

【後期課程】

1. 自然科学・科学技術の発展を通じて、自立的な態度をもって人類の進歩に貢献しようとする学生。
2. 各専門分野の十分な知識・技能を有し、それぞれの分野の高度な研究能力を修得し、自立的な態度で新規な知見を得ることにより問題の解決に結びつけようとする学生。
3. 自身の専門とする研究分野を深く研鑽し、その成果を論文や学会等を通して公表することにより、自立的な態度で国際的な情報発信に努めようとする学生。

2. 専攻・募集人員

【前期課程】

専攻	募集人員
数理科学専攻	若干名
物理・宇宙物理学専攻	若干名
化学専攻	若干名
先進エネルギーナノ工学専攻	若干名
情報工学専攻	若干名
知能・機械工学専攻	若干名
生物科学専攻	若干名
生命医科学専攻	若干名
環境応用化学専攻	若干名
建築学専攻	若干名

【博士課程後期課程】

専攻	募集人員
数理科学専攻	若干名
物理学専攻	若干名
先進エネルギーナノ工学専攻	若干名
化学専攻	若干名
環境・応用化学専攻	若干名
生命科学専攻	若干名
生命医化学専攻	若干名
情報科学専攻	若干名
人間システム工学専攻	若干名

- 各専攻の研究内容・所属教員等については、以下のリンクにて必ず事前に確認してください。

※ 関西学院大学大学院理工学研究科 HP・担当教員

https://www.kwansei.ac.jp/gs_sci-tech/teacher/

関西学院大学大学院総合案内 HP

<https://www.kwansei.ac.jp/academics/graduate/>

3. 出願資格

<博士課程前期課程>

次の各項のいずれかに該当する者。

- (1) 外国籍を有し、外国において学校教育における16年の課程を修了した者および2026年3月31日(火)までに修了見込みの者。
- (2) 日本の大学を外国人留学生として卒業した者および2026年3月31日(火)までに卒業見込みの者。
- (3) 外国籍を有し、外国の大学等において、修業年限が3年以上である課程を修了することにより、学士の学位に相当する学位を授与された者
- (4) 外国籍を有する者が、個別の入学資格審査により、(1)~(3)と同等以上の学力があると本研究科において認めた者で、入学時22歳に達する者。

<博士課程後期課程>

次の各項のいずれかに該当する者

- (1) 外国籍を有し、修士の学位またはそれと同等以上の外国の学位を有する者、および2026年3月31日(火)までに取得する見込みの者。
- (2) 日本の大学院もしくは国際連合大学において、外国人留学生として修士の学位を取得した者および2026年3月31日(火)までに取得する見込みの者。
- (3) 外国籍を有する者が、外国の大学において教育課程を履修し、博士論文研究基礎力審査に相当するものに合格し、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者。
- (4) 外国籍を有する者が、個別の入学資格審査により、(1)、(2)と同等以上の学力があると本研究科において認めた者で、入学時24歳に達する者。

(注意事項)

- ① 博士課程前期課程においては授業を受けるに足る日本語の能力を有していなければなりません。
- ② 国により教育制度が異なるので、出願資格の有無について疑問のある場合は、出願受付開始日前までに理工学研究科(学部)事務室へ問い合わせてください。
- ③ 博士課程前期課程(4)または博士課程後期課程(4)の資格により受験を希望する場合は、個別資格審査のための書類提出が必要となります。**出願開始日**の1ヶ月前までに必ず理工学研究科に連絡し、指示された書類を提出してください。なお、出願が認められた場合には、「6. 出願手続(3)-(5)」について個別に指示します。

4. 出願期間

2026年1月22日(木)～1月29日(木)

平日 9:00～11:30 12:30～17:00

土曜日、日曜日、祝日は休業です。

郵送する場合は、出願期間内に必着するよう送付してください。

5. 出願場所

関西学院大学 神戸三田キャンパス事務室(理工学研究科担当)

〒669-1330 兵庫県三田市学園上ヶ原1番

電話 (079)565-7601

6. 出願手続

<博士課程前期課程>

(1) 入学願書

所定の用紙(A)～(E)票に本人が記入し、入学検定料を納入のうえ、(C)～(E)票を提出してください。

①出願後の志望専攻の変更は一切認めません。

②(A)～(E)票とも、※印の箇所を除いて全て記入してください。

③志願票(C)の「希望指導教員名」については、必ず出願前に連絡を取り、研究内容について確認をしたうえで、入学後指導を希望する教員を1名選んで記入してください。連携大学院からの国内客員教員を希望する場合はその名前を記入し、その後ろに()書きで学内担当教員名を記入してください。数理科学専攻、先進エネルギーナノ工学専攻、環境・応用化学専攻を志願する場合は、連携大学院からの国内客員教員を希望することはできません。情報科学専攻・人間システム工学専攻志望者のみ、第2希望の教員がいる場合は、第1、第2希望とも記入してください。

④写真票(E)に写真(正面上半身・脱帽、縦4cm×横3cm、出願前3カ月以内に撮影したもの、裏面に氏名を記入)を貼付してください。

(2) 履歴書(理工学研究科所定用紙) ※受験番号を除く

(3) 出身大学の指導教員の推薦状(指定の用紙はありません)

指導教員から得られない場合は、出身大学などにおける学業状況を把握しうる適切な人物からの推薦状に代えることができます。

(4) 出身大学の卒業証明書または卒業見込証明書

〈中国本土の大学を卒業／修了した者〉

出身大学作成の卒業証明書に加えて、中国高等教育学生信息网(学信网、CSSD)が発行した「Verification Report of China Higher Education Qualification Certificate」を提出してください。

〈中国本土の大学に在学中の者〉

出身大学作成の卒業見込み証明書に加えて、中国高等教育学生信息网(学信网、CSSD)が発行した「Verification Report of Student Record」を提出してください。

(5) 出身大学の成績証明書

(6) パスポートのコピー(顔写真・氏名・パスポート番号が記載されているページのコピー)

(7) 在留カードの表面・裏面のコピー(日本に在留している者のみ)

(8) 特別学生志望理由書(理工学研究科所定用紙) ※受験番号を除く

(9) 日本語能力に関する所見(理工学研究科所定用紙)

ただし、日本留学試験(EJU)日本語の成績通知書または成績確認書、もしくは日本語能力試験(JLPT)の合否結果通知書(合否は問わない)をもってこれに代えることができます。

(10) 入学検定料 35,000 円

納入方法については、後述の【納入方法】を参照してください。

(11) (生命医科学専攻志願者のみ提出) 面談記録書 所定用紙に受け入れ予定教員が記入したもの。

(注意事項)

- ① 希望する教員に事前に必ず連絡を取り、面接を済ませたうえで出願してください。事前相談のないまま出願された場合、受験を認められないことがありますので注意してください。
- ② 身体に障がいがあり、受験および入学後の就学に際して特別の配慮を必要とする志願者は、出願期間開始1カ月前までに理工学研究科(学部)事務室へ申し出てください。
- ③ いったん納入された入学検定料および提出書類はいかなる理由があっても返還しません。出願の際よく考慮して手続きしてください。
- ④ 出願書類を郵送する場合は、入学検定料を納入のうえ上記の必要書類を一括し、必ず簡易書留郵便またはレターパックにて出願期間中に必着するよう送付してください。
- ⑤ 提出する書類は、原則として日本語または英語で記入してください。日本語または英語以外の言語で記入された書類については、日本語訳を添付してください。

- ⑥ 出願書類の記載事項が事実と異なる場合、不正がある場合は、受験および入学の資格を取り消します。
出願手続について疑問がある場合は、理工学研究科事務室へ問い合わせてください。

【納入方法】

◎日本国内から納入する場合

■金融機関から納入

- ①入学願書〔(A)～(E)票〕に必要事項を記入のうえ、切り離さずに金融機関（郵便局・ゆうちょ銀行は不可）の窓口で納入してください。
- ②納入後(B)(C)票に金融機関の出納印があることを確認してください。(B)票は領収書です。本人が大切に保管してください。
- ③(A)票に記載の金融機関の本・支店から振り込む場合は、手数料は不要です。取扱金融機関の出納印をもって、関西学院の領収とみなします。納入締切日の出納印まで有効です。なお、金融機関により出納日付の取り扱いが異なりますので、締切間近に納入される場合には、事前に金融機関にご確認ください。ATM及びインターネットバンキングによる振込みは受け付けません。

◎日本国外から納入する場合（日本国外に在住の方に限ります。）

■クレジットカードを利用して納入する場合

次のURLにアクセスし、クレジットカードでの支払い手続きを完了してください。（出願期間内（最終日は15:00まで※全て日本時間）のみ支払い可能です。）手続き完了後、「支払完了書」をプリントアウトし、入学願書(A)票の上に貼付し、(A)～(E)票は切り離さずにそのまま他の出願書類と提出してください。

※システム利用料(918円/1出願につき)がかかります。

※クレジットカードでの支払い手続き完了後、入学検定料の返金、出願内容の変更、取り消しは一切できません。志望研究科・受験する入学試験の選択等、間違いのないように慎重に手続きを行ってください。

■入学試験名称：【075：春学期入学特別学生（外国人留学生）入学試験（2月実施）】

【075：Entrance Examination for International Students】

クレジットカード決済手続きURL：

日本語：https://pay.f-regi.com/fc/kgu_exam/ja/

English：https://pay.f-regi.com/fc/kgu_exam/en/

■金融機関から納入する場合

37,500円（入学検定料35,000円および手数料2,500円）を次の方法により送金し、取扱金融機関の出納印のある振込金証明書、外国送金依頼書等のコピーをメールにて関西学院大学理工学研究科（EngMS@kwasnei.ac.jp）に送信してください。メールタイトルは、必ず志望研究科・志願者名・検定料納入の件としてください。日本国外から送金する場合は、できる限り早く手続きを完了してください。

【送金額 (Amount)】 37,500円

【送金方法】

送金種別：電信送金 (Telegraphic Transfer)

支払方法：通知払 (Advise and Pay)

支払銀行手数料 (Paying Bank's Charges, if any)：受取人負担 (Payee's Account)

通貨：日本円 (JPY) ※必ず受取人負担を指定してください。

【送金先口座】

銀行名：三井住友銀行甲東支店 (Sumitomo Mitsui Banking Corporation Koto Branch)

銀行住所：〒662-0918 兵庫県西宮市六湛寺町14-12

(14-12, Rokutanji-cho, Nishinomiya, Hyogo 662-0918 Japan)

SWIFT CODE: SMBC JPJT

預金種類: 普通預金 (Ordinary Account [Savings Account])

口座番号: 1000257

受取人名: 学校法人関西学院 (KWANSEI GAKUIN)

※送金者の名義は、必ず志願者本人としてください。他人名義での送金はしないでください。他人名義で送金をする
と、入金の確認が出来ず、手続完了となりません。

※自国の金融機関で発生する送金時の手数料は志願者が負担してください。また、日本の銀行でも手数料 2,500
円が徴収されますので、37,500 円を送金してください。日本の銀行での手数料が 2,500 円を下回る場合でも
差額は返金しません。

<博士課程後期課程>

(1) 入学願書

所定の用紙(A)～(E)票に本人が記入し、入学検定料を納入のうえ、(C)～(E) 票を提出してください。

①出願後の志望専攻の変更は一切認めません。

②(A)～(E)票とも、※印の箇所を除いて全て記入してください。

③志願票(C)の「希望指導教員名」については、必ず出願前に連絡を取り、研究内容について確認をしたう
えて、入学後指導を希望する教員を1名選んで記入してください。連携大学院からの国内客員教員を希望
する場合はその名前を記入し、その後ろに() 書きで学内担当教員名を記入してください。数理科学専攻、
先進エネルギーナノ工学専攻、環境・応用化学専攻を志願する場合は、連携大学院からの国内客員教員を
希望することはできません。情報科学専攻・人間システム工学専攻志望者のみ、第2希望の教員がいる場合
は、第1、第2希望とも記入してください。

④写真票(E)に写真(正面上半身・脱帽、縦4cm×横3cm、出願前3カ月以内に撮影したもの、裏面に氏名を
記入)を貼付してください。

(2) 履歴書(理工学研究科所定用紙) ※受験番号を除く

(3) 出身大学の指導教員の推薦状(指定の用紙はありません)

指導教員から得られない場合は、出身大学などにおける学業状況を把握しうる適切な人物からの推薦状に
代えることができます。

(4) 出身大学院の博士課程前期課程(修士課程)の修了証明書または修了見込証明書

〈中国本土の大学院を修了した者〉

出身大学院作成の修了証明書に加えて、中国高等教育学生信息网(学信网、CSSD)が発行した
「Verification Report of China Higher Education Qualification Certificate」を提出してください。

〈中国本土の大学院に在学中の者〉

出身大学院作成の修了見込み証明書に加えて、中国高等教育学生信息网(学信网、CSSD)が発行した
「Verification Report of Student Record」を提出してください。

(5) 出身大学院の博士課程前期課程(修士課程)の成績証明書

(6) 修士論文(研究論文)またはその概要書

(7) パスポートのコピー(顔写真・氏名・パスポート番号が記載されているページのコピー)

(8) 在留カードの表面・裏面のコピー(日本に在留している者のみ)

(9) 特別学生志望理由書(理工学研究科所定用紙) ※受験番号を除く

(10) 日本語能力に関する所見(理工学研究科所定用紙)

ただし、日本留学試験(EJU) 日本語の成績通知書または成績確認書、もしくは日本語能力試験(JLPT)の
合否結果通知書(合否は問わない)をもってこれに代えることができます。

(11) (生命医化学専攻志願者のみ提出) 面談記録書 所定用紙に受け入れ予定教員が記入したもの。

(注意事項)

3ページからの<博士課程前期課程>を参照してください。

7. 試験日程・試験科目

<博士課程前期課程・博士課程後期課程共通>

2026年2月27日(金) 9:30～ 口頭試問

(注意事項)

- ① 指定の時間に口頭試問の教室前に待機してください。詳細は別途お知らせします。
- ② 指定時刻に遅刻した場合は原則受験することができません。
- ③ 受験者数により口頭試問が午後に及ぶ場合があります。

<口頭試問について 博士課程前期課程・後期課程共通>

- ・**数理科学専攻志望者**は、これまでの研究成果と今後の研究計画に関するプレゼンテーションを含みます。詳細については希望指導教員に確認してください。
- ・**生命科学専攻志望者**は、パワーポイント等による研究内容の説明を含みます(ただし、本学の理工学研究科前期課程から後期課程に進学する場合を除く)。詳細については希望指導教員に確認してください。
- ・**生命医化学専攻志望者**は、パワーポイント等による研究内容の説明を含みます。関西学院大学出身者もパワーポイント等による説明を実施とします。詳細については希望指導教員に確認してください。
- ・**情報科学専攻・人間システム工学専攻志望者**は、PCを用いた15分間のプレゼンテーションを含みます。プロジェクト以外の機材は各自で準備してください。

<口頭試問について 博士課程後期課程>

- ・**先進エネルギーナノ工学専攻希望者**は、これまでの研究成果と今後の研究計画に関するプレゼンテーションを含みます。詳細については希望指導教員に確認してください。

8. 試験場

神戸三田キャンパスⅧ(8)号館等の教室(当日掲示)

9. 合格者発表

2026年3月3日(火)

神戸三田キャンパスⅧ(8)号館事務室1階玄関ホールに掲示するとともに、合格者には合格通知および入学手続書類を速達郵便にて送付します(3月6日投函)。不合格者には不合格通知を送付します。

<注意>

- ① 電話による合否の問い合わせには応じません。
- ② 合否通知は志願票(願書)に記載の住所に送付します。
- ③ 口頭試問を欠席した場合は通知しません。

10. 入学手続

合格者は下記の所定期間内に入学手続(ⅠおよびⅡ)を完了してください。

(1) 入学手続Ⅰ<入学申込金の納入>

2026年3月6日(金)～3月13日(金)までに、所定用紙を用いて銀行等の金融機関(郵便局・ゆうちょ銀行は不可)の窓口へ納入してください。

取扱金融機関の出納印をもって、関西学院の領収とみなします。振込締切日の出納印まで有効です。なお、金融機関により出納日付の取り扱いが異なりますので、締切間近に納入される場合には、事前に金融機関にご確認ください。ATM及びインターネットバンキングによる振込みは受け付けません。

(2) 入学手続Ⅱ<学費・その他の諸費の納入および書類の提出>

①学費・その他の諸費の納入

2026年3月6日(金)～3月13日(金)までに、所定用紙を用いて銀行等の金融機関(郵便局・ゆうちょ銀行は不可)の窓口へ納入してください。納入方法については、上記の(1)入学申込金の納入を参照してください。

②書類の提出

2026年3月6日(金)～3月13日(金)17:00までに、次の書類を理工学研究科事務室に提出してください。郵送の場合は手続期間内に必着するように送付してください。詳細については合格通知と共に送付する「入学手続きのご案内」を参照してください。

(イ)「学費支弁者届出書」(本学所定用紙)

(ロ)「住民票記載事項証明書」またはこれに代わるもの(市役所等にて発行 本学に入学する者の氏名、住所、性別、国籍(地域)、在留資格、在留期間、在留期間等の満了日の証明のあるもの)

※日本国内居住者のみ(日本国外居住者の場合はパスポートのコピー)

(ハ)「学生証顔写真貼付台紙」および「学生証顔写真貼付台紙(控)」写真2枚(正面上半身・脱帽、縦4cm×横3cm、提出前3カ月以内に撮影したもの)の裏面に氏名を記入し貼付してください。

(ニ) その他(「入学手続きのご案内」に記載されている提出書類)

(3) 入学式

2026年4月1日(水) 西宮上ヶ原キャンパスにて実施(予定)

(注意事項)

- ① 入学手続期間内に所定の入学手続ⅠおよびⅡを完了しない場合は、入学の意思がないものとみなし、入学許可を取り消します。
- ② 入学手続期間内に納入された入学申込金(入学金と同額)は、学費・その他の諸費の納入と同時に入学金として取り扱います。
- ③ いったん納入された入学申込金または入学金は返還しません。
- ④ いったん納入された入学金以外の学費・その他の諸費は定められた期間内に所定の手続きをすれば返還請求できます。同期限経過後は、返還請求があっても返還しません。なお、詳細は合格者に送付する「入学手続きのご案内」を参照してください。
- ⑤ 提出書類は返還しません。
- ⑥ 理工学研究科事務室窓口取扱時間は次のとおりです(土曜日・日曜日・祝日は休業)。

・通常

平日:9:00～11:30 12:30～17:00

・8月1日～9月10日

平日:9:00～11:30 12:30～16:00

建築学専攻_指導教員一覧

筆記試験（専門科目）は、希望する指導教員の専門領域に応じた課題選択となります。

出願に際しては、希望する指導教員に必ず連絡を取り、面談を済ませた上で出願してください。

(50 音順)

専門領域	教 員 名	専 門 分 野
設計系	原 哲也 教授	建築設計、建築デザイン論、アーバンスケープデザイン論
	八木 康夫 教授	建築設計プロセス、建築デザイン手法、都市空間デザインプロセス
	米田 明 教授	建築設計の理論と実践、建築空間論、現代建築論
計画・歴史系	清水 陽子 教授	都市計画、住環境、土地利用、都市マネジメント
	照本 清峰 教授	減災システム、防災まちづくり、災害復興、都市・地域計画
	松村 茂久 教授	都市計画、都市デザイン、都市・交通政策、海外都市開発協力
	柳 尚吾 准教授	バリアフリー、ユニバーサルデザイン、福祉のまちづくり
	山崎 亮 教授	コミュニティデザイン
	山根 周 教授	建築計画、地域生活空間計画、アジア住居論、アジア都市論
エンジニアリング系	荒木 美香 准教授	構造設計、構法開発、建築材料、耐震基準
	飯田 匡 准教授	人の行動・心理、建築環境と空間デザイン、 建築のストック活用・長寿命化
	鬼丸 貞友 教授	建築耐震構造、建築基礎構造、地盤工学、地震工学
	金 容善 准教授	建築構法、建築生産、解体・リサイクル、建築病理学

Kwansei Gakuin University

Graduate School of Science and Technology

International Special Students'

Guide to Application for 2026 Spring Semester Admission

1. Admission Policy

In accordance with the philosophy of the School of Science and Technology, which carries out advanced research in the basic principles of natural science as well as in its applications and contributes to developments in the natural sciences, science technology and humanity, we are calling for the following types of students.

The School of Science and Technology is accepting

1. Independent-minded students who strive to contribute to the development of society, culture and humanity through developments in the natural sciences and science technology.
 2. Students with sufficient knowledge and skills in each field of specialization who strive to acquire a high level of research capability in each field.
 3. Students who fully utilize the communication skills they have acquired and endeavor to convey information internationally.
- To achieve these goals in cultivating human resources, our policy is to widely accept students who have versatile ability and aptitude through our various types of admission adopted for adult students and international students.

2. Majors and Number of Openings

Majors	Master	Doctorate
Mathematical Sciences	Several	Several
Physics	Several	Several
Nanotechnology for Sustainable Energy	Several	Several
Chemistry	Several	Several
Applied Chemistry for Environment	Several	Several
Bioscience	Several	Several
Biomedical Chemistry	Several	Several
Informatics	Several	Several
Human System Interaction	Several	Several
Architecture	Several	

3. Eligibility

Master's Program

Students fulfilling one or more of the following requirements:

- (1) Non-Japanese applicants who have completed 16 years of schooling abroad which is recognized as standard in their own country, or those who expect to finish by Tuesday, March 31, 2026.
- (2) Those who have graduated from a Japanese university as an international student or expect to graduate by Tuesday, March 31, 2026.
- (3) Those who have been awarded a degree equivalent to a bachelor's degree by completing a course of at least three years of study at a foreign university.
- (4) Non-Japanese applicants who have been judged by the Graduate School of Science and Technology to have attained a scholastic level equivalent to (1) - (3). Applicants aged 22 years or older at the time of enrollment are eligible.

Doctoral Program

Students fulfilling one or more of the following requirements:

- (1) Non-Japanese applicants who have earned a Master's degree or equivalent abroad, or those who expect to receive such a degree by Tuesday, March 31, 2026.
- (2) Those who have earned a Master's degree as an international student at a Japanese university or United Nations University, or those who expect to receive such a degree by Tuesday, March 31, 2026.
- (3) Non-Japanese applicants who have completed the necessary curriculum and passed the equivalent of an examination specified in article 16.2 of the "Establishment of the Graduate Schools" as well as having earned a Master's degree or a degree judged to be equivalent.
- (4) Non-Japanese applicants who have been judged by the Graduate School of Science and Technology to have attained a scholastic level equivalent to (1) or (2). Applicants aged 24 years or older at the time of enrollment are eligible.

Note:

1. Applicants for the Master's degree must have a functional command of the Japanese language and be able to understand lectures in Japanese.
2. The educational system of each country is different, and applicants uncertain about their eligibility must inquire at the Graduate School of Science and Technology Office before the application period begins.
3. Students who wish to be permitted to sit for the examination based on the requirements listed in Master's Program (4) or Doctoral Program (4) are required to contact the Graduate School of Science and Technology Office and submit the specified documents for evaluation at least by a month prior to **application period**. Students who are judged to be eligible for the examination will be instructed as per "6. Application Procedures (3) - (5)".

4. Application Period

Thursday, January 22 - Thursday, January 29, 2026

Mon. – Fri. 9:00-11:30, 12:30-17:00

Office closed on Saturdays, Sundays and national holidays.

Any documents sent by mail must arrive within the application period.

5. Where to Submit Application

**Building VIII (8), Office of the Graduate School of Science and Technology
Kobe Sanda Campus, Kwansei Gakuin University,
1 Gakuen Uegahara, Sanda 669-1330 Japan
Tel: (079)-565-7601**

6. Application Procedures

<Master's Program>

(1) Application for Admission (prescribed form)

Fill out Forms A – E. Submit Forms C – E after paying the application fee.

- ① In principle, once you have declared your major, it cannot be changed.
- ② Fill in Forms A – E, except for the areas marked with the symbol "※".
- ③ Form C asks for your preferred supervisor from our faculty. Make sure to contact your preferred supervisor before writing your application and confirm that they can supervise your research. before choosing them in Form C. If you would like to choose Visiting professor from partner research institutions, please fill in the name, and add the name of faculty member of university in the brackets. If you would like to apply for Mathematical Sciences, Nanotechnology for Sustainable Energy, and Applied Chemistry for Environment, you can't choose Visiting professor from partner research institutions. Informatics/Human System Interaction Major applicants only: fill in the second preference column as well if you have a second preference.
- ④ An identification photograph is required for Form E. This photograph is to be 3 cm. x 4 cm, upper torso, no hat, and to have been taken in the last three months. The applicant's name must be printed on the back of the photograph in black ink.

(2) **Curriculum Vitae** (prescribed form).

(3) **Letter of Recommendation** from advising professor of the last university attended (no prescribed form).

If you can't obtain the one from an advising professor, a letter from an appropriate person with a good grasp of the applicant's academic achievement can be substituted.

(4) **Copy of Bachelor's Degree** from the university from which the applicant has graduated or is expected to graduate.

〈Graduates of universities in China〉

In addition to the graduation certificate issued by your alma mater, please submit the "Verification Report of China Higher Education Qualification Certificate" issued by CSSD(学信网).

〈Current students of universities in China〉

In addition to a certificate of expected graduation issued by your alma mater, please submit the "Verification Report of Student Record".

(5) **Official Transcript** from the university from which the applicant has graduated or is expected to graduate.

(6) **Copy of passport page showing picture, name and passport number.**

(7) **Copy of front/back of Residence Card** (only for applicants residing in Japan)

(8) **Statement of Purpose as a Special Student** (prescribed form).

(9) **Verification of applicant's Japanese proficiency** (prescribed form).

Original documents of the official results of the Examination for Japanese University Admission for International Students (EJU) or the official results of the Japanese Language Proficiency Test (JLPT) (regardless of the results) can be submitted instead of this form.

(10) **Application Fee: ¥35,000**

Payment from within Japan:

- ① Fill out Forms A – E of the application (without tearing them off) and pay them at a bank (not possible at Post Office/JP Bank)
- ② Make sure that Forms B and C carry the stamp of a financial institution. Form B is your receipt. Please keep this in a safe place.
- ③ Payment Form A contains a list of banks which do not require service charges. The official stamp of the bank is considered the official receipt by Kwansei Gakuin. Only a payment receipt with a bank stamp dated no later than the closing date (deadline) will be considered valid. Note that the remittance time for each bank is different, so if you plan to make the payment close to the deadline, contact the bank beforehand to make sure that the payment is sent on time.
Payments made through ATMs or Internet Banking will not be accepted.

(11) **Interview Record** (prescribed form) Only for applicants to Biomedical Chemistry

This document must be completed by the prospective supervising faculty member using the designated form.

■Payment from abroad: (Only for those living outside of Japan)

Payment can be made in the following ways:

1. Payment by Credit Card:

Please access the URL below and complete the payment by credit card as instructed (only possible during the application period on the final date in Japanese local time). After completing the payment procedure, please print the "Completion of Payment Receipt" and attach it to Form A of the application, then submit Forms A – E (without tearing them off) with the rest of the application.

* A processing fee of 918JPY per application will be charged.

* **After the credit card payment is completed, no refunds, application changes, cancellations will be accepted. Please be careful to select the correct school, entrance examination type etc.**

■Entrance Exam Name : 【 0 7 5 : 春学期入学特别学生 (外国人留学生) 入学試験 (2月実施) 】
 【 0 7 5 : Entrance Examination for International Students 】

Credit Card Payment URL :

Japanese :

https://pay.f-regi.com/fc/kgu_exam/ja/

2. Payment by International Wire Transfer

Please transfer ¥37,500 (¥35,000 for the application fee and ¥2,500 for the handling fee) using the following method. Send a PDF file of a copy or photo of a payment receipt for the entrance examination fee to our office 's e-mail address (EngMS@kwasnei.ac.jp).

The email subject must include the name of the applicant, the graduate school, and the application fee payment. If you are transferring from outside Japan, please complete the procedure as soon as possible.

<Wire Transfer Information:>

Amount: 37,500 YEN

Transfer Type: Telegraphic Transfer

Payment Method: Advise and Pay

Paying Bank's Charges, if any: Payee's Account (Transfer fees at the applicant's expense)

Currency: Japanese Yen (JPY)

Bank Information:

Bank Name: Sumitomo Mitsui Banking Corporation

Bank Number: 0009

Branch Name: Koto Branch

Branch Code: 376

Bank Address: 14-12, Rokutanji-cho, Nishinomiya, Hyogo 662-0918 Japan

Account Number: 1000257

Account Type: Ordinary Account (Savings Account)

Account Name: KWANSEI GAKUIN

Swift Code: SMBC JPJT

*** Payment has to be made with the same name as the applicant. If the payment is made by another person, the payment will not be registered.**

*** Any bank transfer fees incurred by the bank in the applicant's country must be borne by the applicant.**

2,500 JPY will be charged by the Japanese bank and we therefore ask for a payment of 37,500 JPY. Even if the fee is less than 2,500 JPY, no refunds will be made.

<Doctoral Program>

(1) Application for Admission (prescribed form)

Fill out Forms A – E. Submit Forms C – E after paying the application fee.

① In principle, once you have declared your major, it cannot be changed.

② Please fill in Forms A –E, except for areas marked with the symbol “※”

③ Form C asks for your preferred supervisor from our faculty. Make sure to contact your preferred supervisor in advance and get their approval to supervise your research, before choosing them in Form C. If you would like to choose a Visiting professor from partner research institutions, fill in the name, and add the name of faculty member of university in the brackets. If you would like to apply for Mathematical Sciences, Nanotechnology for Sustainable Energy, Applied Chemistry for Environment, you can't choose a Visiting professor from partner research institutions. Informatics/Human System Interaction Major applicants only: fill in the second preference column as well if applicable.

④ An identification photograph is required for Form E. This photograph is to be 3 cm x 4 cm, showing the upper torso, without a hat, and to have been taken in the last 3 months. The applicant's name must be printed on the back of the photograph in black ink.

(2) Curriculum Vitae (prescribed form).

(3) Letter of Recommendation from an advising professor of the last university attended (no prescribed form).

If you can't obtain one from an advising professor, a letter from an appropriate person with a good grasp of the applicant's academic achievement can be substituted.

(4) Copy of Master's degree from the graduate school which the applicant has completed or is expected to complete.

〈Graduates of graduate schools in China〉

In addition to the graduation certificate issued by your alma mater, please submit a copy of the "Verification Report of China Higher Education Qualification Certificate" issued by CESSD(学信网).

〈Current students of graduate schools in China〉

In addition to a certificate of expected graduation issued by your alma mater, please submit a copy of the "Verification Report of Student Record".

(5) Official Transcript from the graduate school which the applicant has completed or is expected to complete.

(6) Master's Thesis or its Abstract.

(7) Copy of passport page showing picture, name and passport number.

(8) Copy of front/back of Residence Card (only for applicants residing in Japan)

(9) Statement of Purpose as a Special Student (prescribed form).

(10) Verification of applicant's Japanese proficiency (prescribed form).

Original documents of the official results of the Examination for Japanese University Admission for International Students (EJU) or the official results of the Japanese Language Proficiency Test (JLPT) (regardless of the results) can be submitted instead of this form.

(11) Application Fee: ¥35,000

Please refer to **Payment from abroad** under the above <Master's Program> section for payment details.

(12) Interview Record (prescribed form) Only for applicants to Biomedical Chemistry

This document must be completed by the prospective supervising faculty member using the designated form.

Note:

- (1) When choosing supervising faculty members: **Be sure to contact faculty members directly and complete an interview with them before writing your application.** Prospective students who apply without this prior consultation may not be able to take the entrance examination.
- (2) Applicants with physical disabilities who would like special consideration for the entrance examination as well as their studies at Kwansei Gakuin University should notify the Graduate School of Science and Technology Office at least one month before the application period begins.
- (3) Documents and application fee will not be returned once submitted.
- (4) If mailing documents, completed documents should be mailed by "Registered Mail" (*kakitome-yubin*) or "Letter Pack".
- (5) **All documents must be filled out in Japanese or English.** Documents which are filled out in any other language must be submitted with a Japanese or English translation.
- (6) Your eligibility for examination and entrance will be revoked if there is any false information on your application.
- (7) Inquiries concerning the application process should be addressed to the Graduate School of Science and Technology Office.

7. Entrance Examination

Master's Program / Doctoral Program

Friday, February 27, 2026 From 9:30 a.m. Oral Examination

Note:

- (1) At the designated time, please come and wait outside of the classroom where the oral examination will be held. Details will be announced at a later date. As a general rule, you will not be allowed to take the examination if you arrive after the designated time.
- (2) The oral examination may last until late afternoon.

<Oral Examination Master's Program/Doctoral Program>

- Mathematical Sciences applicants are required to presentation about achievements of your research and your study plan. Please confirm with your preferred supervisor for details.

- Bioscience applicants will be required to explain and present your research using tools such as Microsoft PowerPoint (this requirement excludes those who are applying for a PhD program and are currently enrolled in a Master's program at Kwansei Gakuin University's Graduate School of Science and Technology). Please confirm details with your preferred supervisor.
- Biomedical Chemistry applicants will be required to explain and present your research using tools such as Microsoft PowerPoint. This requirement applies to KGU graduates. Please confirm details with your preferred supervisor.
- Informatics/Human System Interaction applicants are required to give a 15 minutes presentation using personal computer. Please prepare equipment other than the projector.

<Oral Examination Doctoral Program>

- Nanotechnology for Sustainable Energy applicants are required to present your research achievements and study plan. Please confirm with your preferred supervisor for details.

8. Examination Location

Classroom in Building VIII (8), Kobe-Sanda Campus, Kwansei Gakuin University.

*There will be a sign at the entrance hall of Building VIII (8) on the day to inform the Examination location.

9. Announcement of Acceptance

Tuesday, March 3, 2026 9:30 a.m.

Results will also be sent out to all applicants on March 6 via express mail.

Note:

- ① **Telephone enquiries about examination results are not allowed.**
- ② **Results will be sent to the address written on the Application Form.**
- ③ **If you are absent from oral examination, the results won't be sent.**

10. Admission Procedures

Successful applicants are required to complete both of the following admission procedures (I and II):

(1) Step I: Pay Admission Application Fee

Payment of admission application fee must be made using the specified form at a financial institution (not possible at Post Office/JP Bank) **from Friday, March 6, 2026 to Friday, March 13, 2026**. The official seal of the bank is considered the official receipt by Kwansei Gakuin.

Only a payment receipt with a bank stamp dated no later than the closing date (deadline) will be considered valid. Please note that the remittance time for each bank is different, so if you plan to make the payment close to the deadline, please contact the bank beforehand to make sure that the payment is sent on time. Payments made through ATMs or Internet Banking will not be accepted.

(2) Step II: Pay Tuition and Miscellaneous Fees

① **Payment of tuition and miscellaneous fees** must be made using the specified form at a financial institution (not possible at Post Office/JP Bank) **from Friday, March 6, 2026 to Friday, March 13, 2026.**

See Section (1) for details on how to make this payment.

② **Submit the following documents to the Graduate School of Science and Technology Office Between Friday, March 6, 2026 to 5:00p.m. on Friday, March 13, 2026.**

Any documents sent by mail must arrive within the application period. Please refer to the "Guideline for Successful Applicants" sent along with your notice of passing the exam.

- a) **Letter of Financial Information** (prescribed form).
- b) **Certificate of Residence** *Only for students living in Japan (If you are living outside of Japan: Copy of passport)
Can be obtained at a City Hall/Ward Office and must show the student's name, address, gender, nationality (region), status of residence, period of residence, end date of residence permit
- c) **Student ID Card Form** (Two 3cm x 4cm photographs, upper torso, no hat, and taken within the last 3 months).
The applicant's name must be printed on the back of the photograph in black ink.
- d) **Other documents listed in the "Guideline for Successful Applicants"**

(3) Attend the Opening Ceremony:

Wednesday, April 1, 2026 (tentative schedule)

Notes:

- (1) If you do not complete the admission procedures, the admission will be canceled.
- (2) Admission Application fee received within the application period (same amount as admission fee) will be treated as your admission fee along with tuition and other expenses.
- (3) No refunds will be made for admission application fee or admission fee.
- (4) Refunds will only be made for tuition and other miscellaneous expenses for those who have completed the necessary procedures within the specified period. See the “Guideline for Successful Applicants” for more details.
- (5) Submitted materials will not be returned.
- (6) Service hours of the Graduate School of Science and Technology Office are as follows:
 - Usually(closed on Saturdays, Sundays and national holidays)
Mon. – Fri.: 9:00-11:30, 12:30-17:00
 - From August 1 to September 10(closed on Sundays, national holidays and August Saturdays)
Mon. – Fri.: 9:00-11:30, 12:30-16:00

11. Tuition & Fees

Tuition and other expenses for the students enrolled for the 2026 year have not yet been determined. The tuition and other expenses for students enrolled for the 2025 year are as follows;

Master’s Program

Fee Category	Master’s Program (Excluding Mathematical Sciences)	Mathematical Sciences Major
Admission Fee	¥200,000 (¥200,000/year)	¥200,000 (¥200,000/year)
Tuition	¥357,500 (¥715,000/year)	¥357,500 (¥715,000/year)
Research / Practicum Fee	¥43,500 (¥87,000/year)	¥29,500 (¥59,000/year)
Educational Development Fee	¥104,000 (¥208,000/year)	¥104,000 (¥208,000/year)
Total	¥705,000 (¥1,210,000 for first year)	¥691,000 (¥1,182,000 for first year)

Note: Only for the Department of Mathematical Sciences, Research/Practicum Fee is 59,000 yen per year (29,500 yen per semester).

Doctoral Program

Admission Fee	¥200,000 (¥200,000/year)
Tuition	¥216,000 (¥432,000/year)
Educational Development Fee	¥65,500 (¥131,000/year)
Total	¥481,500 (¥763,000 for first year)

Notes:

- (1) In addition to the above, students will be charged a fee for joining the Alumni Association (¥2,000).
- (2) Half of the admission fee will be waived for graduates of our Undergraduate Program, Master’s Degree Program or Professional Graduate School who seek entrance into one of our graduate programs.
- (3) The admission fee will be waived entirely for students continuing directly from one of our Master’s Programs to a Doctoral Program.
- (4) The admission fee will be waived for students who will continue to study for their Doctoral Degree after gaining their Master’s Degree at our Professional Graduate School.

12. Student Status after Admission

- (1) A student's status may be changed from Special Student to Regular Student after a minimum of one semester (half a year), depending on the student's research work. This decision, made by the Faculty Council of the Graduate School of Science and Technology, will be based on credits obtained by the student and the student's course grades.
- (2) A request for a change of status must be submitted with a letter of recommendation from the student's supervising professor.
- (3) Credits earned while being a Special Student will continue to count toward graduation.
- (4) Before a Special Student can receive a Master's or Doctoral degree, the student must become a Regular Student and remain as such for at least one semester.
- (5) Students are allowed to remain at Special Student status for purposes of study, but such students will not be able to receive Master's or Doctoral degrees.

13. Status of Residence after Admission

In principle, foreign students, once admitted to the university, must apply for and acquire the "Student" visa ("Student" status of residence). Kwansei Gakuin University offers an Admission Certificate, but the university cannot guarantee your obtaining the "Student" status of residence in Japan. Therefore, it is the responsibility of each student to apply for the above visa. Please note that those who are unable to obtain a 'student' status of residence after enrolment will not be eligible for tuition reduction or scholarships that require a 'student' status of residence.

14. Tuition Fee Reduction System and Scholarships

(1) Tuition reduction for Privately-Funded International Students

This is a system under which KGU offers a partial tuition reduction to those who have "Student" status of residence and meet certain financial requirements. For 2025, we have a 30 % reduction in tuition for international students (reduction rate to be announced for 2026 and beyond).

(2) Kwansei Gakuin University Scholarship for International Students

Kwansei Gakuin University also has scholarships for International Students who are in need of financial aid and maintain a high academic standing as follows. (Selection is based on the results of the entrance examination etc.)

Please note that international students referred to here are limited to foreign nationals with residence status other than "Special Permanent Resident", "Permanent Resident", "Spouse or Child of Japanese National", "Spouse or Child of Permanent Resident", "Long-Term Resident (those who intend to reside in Japan permanently)", "Dependent (those who meet a. to d. below)"

- a. Those who entered Japan for the first time before graduating from elementary school in Japan OR those who graduated from elementary school in Japan.
- b. Those who graduated from Junior High School in Japan.
- c. Those who are scheduled to graduate or have graduated from High School in Japan.
- d. Those who intend to be employed and settle in Japan after graduating from university or other educational institution.

Tentative Selection Prior to Enrollment: 50% of the total amount of tuition

Selection after University Entrance: 35% of the total amount of tuition

(In both cases, the scholarship will be issued at end of each semester)

* Both systems apply only to the "tuition fee" portion of the various fees.

* "Tentative Selection Prior to Enrollment" is a system for select students to receive tentative scholarship placements before entering Kwansei Gakuin University. Approximately 40% of students will be chosen as candidates to receive the scholarship based on their undergraduate academic records, graduation thesis, and the results of their entrance examination. The university targets students who are expected to conduct outstanding research upon entering the program. Selected candidates will be notified before their entrance into the program. However, it is necessary for students to meet all requirements related to their status of residence, etc., in order to be officially selected to receive the scholarship.

* Besides the scholarships mentioned above, various scholarships from other foundations are also available.

15. Protection of Personal Data

Personal data provided by applicants at the time of application is used by Kwansei Gakuin University for the purpose of selection and communication with applicants. Appropriate steps are taken concerning the security of this information, in accordance with the Law Concerning the Protection of Personal Data.

In order to provide students with information concerning various associations, Kwansei Gakuin, together with the University, passes on select portions of the data provided by successful candidates (specifically, their names, addresses, telephone numbers) to the organization(s) listed below. Students are asked to permit this usage, and to accept that the organization(s) in this list will take the same precautions concerning the security of this personal data as Kwansei Gakuin University.

Organizations Receiving Select Personal Data

Kwansei Gakuin Alumni Association	A social association of alumni and students. All students automatically become 'student members'.
-----------------------------------	---

16. Teaching Assistantships

A limited number of Teaching Assistantships, for those who have an excellent command of the Japanese Language, are available for miscellaneous work such as proctoring examinations and assisting with undergraduate experiments. Additionally, for the latter half of the doctoral program, on top of a "Research Scholarship," a "Research Assistant (RA)" System is in place to provide remuneration for research assistance in designated research project activities overseen by full time faculty staff.

建築学専攻_指導教員一覧

筆記試験（専門科目）は、希望する指導教員の専門領域に応じた課題選択となります。

出願に際しては、希望する指導教員に必ず連絡を取り、面談を済ませた上で出願してください。

(50 音順)

専門領域	教 員 名	専 門 分 野
設計系	原 哲也 教授	建築設計、建築デザイン論、アーバンスケープデザイン論
	八木 康夫 教授	建築設計プロセス、建築デザイン手法、都市空間デザインプロセス
	米田 明 教授	建築設計の理論と実践、建築空間論、現代建築論
計画・歴史系	清水 陽子 教授	都市計画、住環境、土地利用、都市マネジメント
	照本 清峰 教授	減災システム、防災まちづくり、災害復興、都市・地域計画
	松村 茂久 教授	都市計画、都市デザイン、都市・交通政策、海外都市開発協力
	柳 尚吾 准教授	バリアフリー、ユニバーサルデザイン、福祉のまちづくり
	山崎 亮 教授	コミュニティデザイン
	山根 周 教授	建築計画、地域生活空間計画、アジア住居論、アジア都市論
エンジニアリング系	荒木 美香 准教授	構造設計、構法開発、建築材料、耐震基準
	飯田 匡 准教授	人の行動・心理、建築環境と空間デザイン、 建築のストック活用・長寿命化
	鬼丸 貞友 教授	建築耐震構造、建築基礎構造、地盤工学、地震工学
	金 容善 准教授	建築構法、建築生産、解体・リサイクル、建築病理学